

ND1~ND4 共通です。

1-54660/ND4
ML-10220

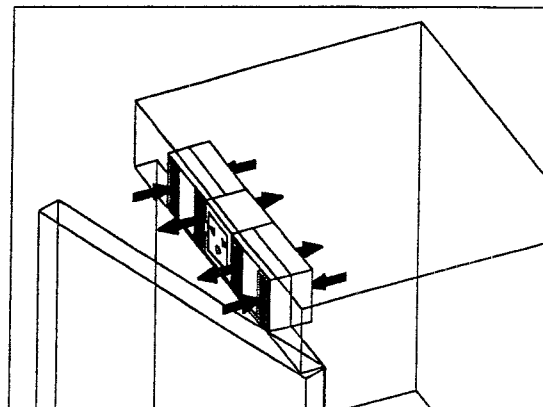
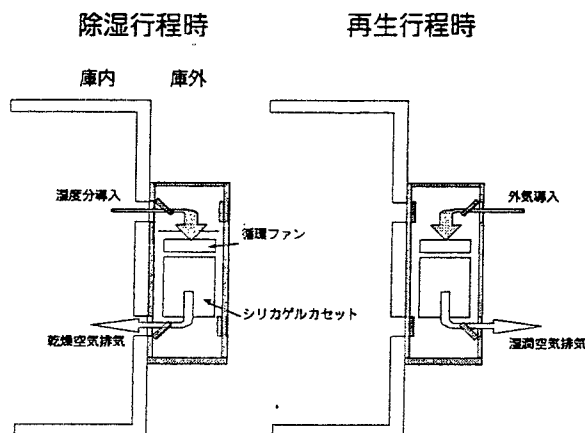
シリカゲル式ドライモジュール（ツインカセットタイプ）

取扱説明書

■ はじめに

このたびは本製品をお求めいただきましてまことにありがとうございます。ご使用時には本取扱説明書をよくお読みになり、正しく末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

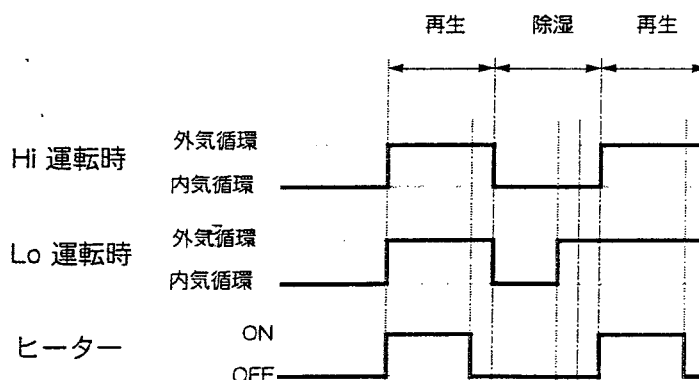
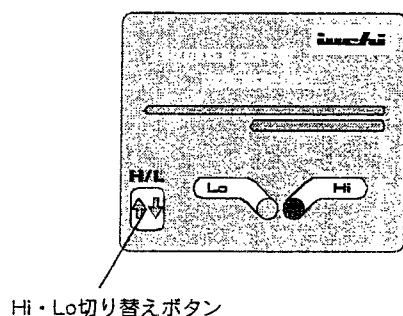
■ 動作



庫内の空気をシリカゲルに通して湿分を吸着させる動作（除湿行程）と、シリカゲルを加熱して乾燥状態に戻す動作（再生行程）を自動的に行います。また、このモデルはシリカゲルカセットが2個ついており互いのカセットが再生・除湿を逆動作で交互に行いますので、連続した除湿が可能です。

■ 操作方法

- 電源コードをプラグに差し込みます。
- コントロールパネルのH/L ボタンを押し、強弱を選択します。



！！強弱選択について・・・！！

本機は内外気導入の切り替えをソレノイドコイルによる弁の開閉で行っており、除湿能力の強弱は庫内の空気をシリカゲルに通す時間の長短（弁の開閉時間の長短）で制御します。HI 動作の方が庫内の空気をシリカゲルに通す時間が長く、除湿能力が高くなります。庫内の乾燥度合いを落とす場合には、LO に切り替えてください。循環ファンは常に運転しており、湿度性能には関係しません。外気の種類や庫内に収納するものの多少、状態などにもよりますが、到達湿度はHI 能力時に約 20%RH から 25%RH、LO 能力時には 30%RH から 35%RH となります。乾燥状態になっている庫内の扉を一旦開くと急激に乾燥状態が失われますので、低湿度状況を保つ場合には扉の開閉は最小限にするようご注意ください。

■ 使用上の注意

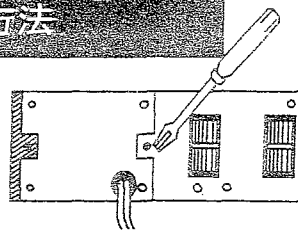
- シリカゲルカセットが再生行程になっているときには、カセットの表面がやや暖くなる場合がありますが、これはシリカゲルを乾燥させるためのヒーターの熱によるものです。異常や故障ではありません。
- 空気の導入排気口をふさぐと効果的な除湿・再生動作が行えなくなるだけでなく、シリカゲルカセットの温度を異常に上げてしまい、故障の原因になることがありますのでご注意ください。
- シリカゲルの吸湿性能や循環ファンの能力には寿命がありますので、使用状況にもよりますが約1年半から2年位でシリカゲルカセット部を別売の交換用シリカゲルカセットと取り替えていただくことをおすすめします（取り替え方法は交換用シリカゲルカセットに付属の交換説明書をご覧ください）。交換の時にはシリカゲルカセットを2個とも同時に交換してください。
- 本ユニットは庫内の空気に含まれる水分をを除去するためのものですので、濡れたものや水分多く含んだものの乾燥をする事はできません。庫内に保管するものの水分度合いによっては低湿度状態になるまでに時間を要する場合がありますのでご注意ください。
- 溶剤やアルコール、および腐食性・引火性のある気体を発生するものを庫内に保管する事はさけてください。シリカゲルの性能を劣化させたり電気回路に悪影響を与える恐れがあるだけでなく、引火や爆発の危険を引き起こす事が考えられますのでご注意ください。
- シリカゲルカセット、コントローラーの分解、改造、およびご自身による修理は行わないでください。動作不良や故障の原因になるばかりでなく、感電など思わぬけがをする場合があります。シリカゲルカセットの交換の際には交換用シリカゲルカセットとの取り替え、またコントローラーの故障の時にはお買い求めいただいた代理店、あるいは下記弊社営業部までご連絡ください。

■ 仕様

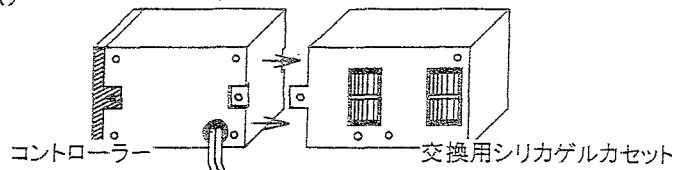
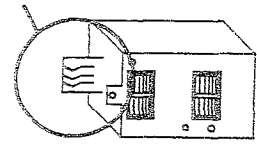
- 電源：AC100V 50/60Hz 0.15A(max)

交換用シリカゲルカセット (1-5486-11) 交換方法

- ① +ドライバーをご用意ください。
- ② 本体の電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- ③ 各デシケーターから除湿ユニットを取り外して下さい。
(下図を参照して下さい。)
- ④ コントロール部分とシリカゲル部分をとめているネジを外すとシリカゲル部分が取れます。(右図参照)
- ⑤ 新しいユニットに交換して下さい。
(間違えないために新しいユニットには日付などを記入すると便利です。)
- ⑥ 一度電源を入れて動作確認を行って下さい。
- ⑦ 外したときと逆の順序で取り付けて下さい。

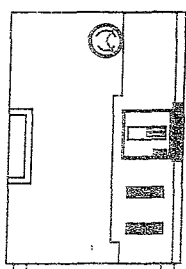


注意: 接触不良の原因になります。
シリカゲルカセットの電極部分には
触れないで下さい。



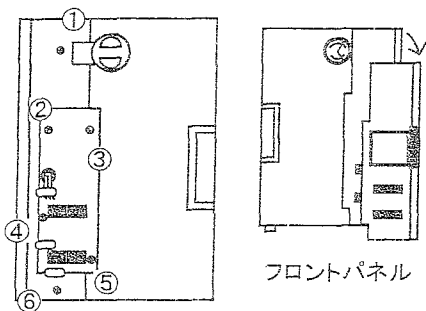
シリカゲルカセットの取り外し方

■スペースドライタイプ



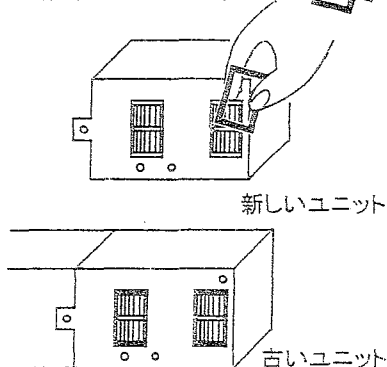
SD-2

- ① 扉裏側の+ネジを6ヶ所外します。
フロントパネルが取れ、ユニットを取り出せます。電源コードが短いときは本体側から引き出して下さい。



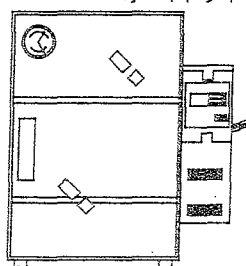
●パッキンについて●

ユニットにはパッキンが二枚付属しています。
古いユニットと同じ位置に
貼り付けてください。



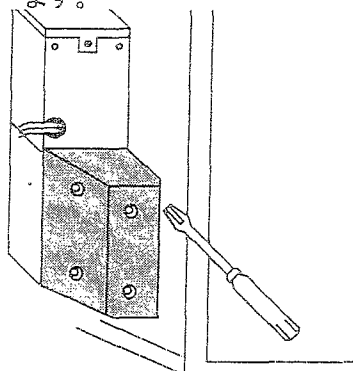
■ユニット横付けタイプ

オートドライデシケーター

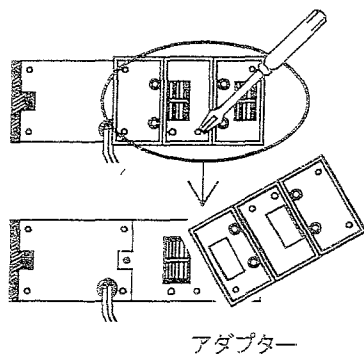


OHS
OLS

- ① ユニット背面のグレーのボックスに
ドライバーを差し込みネジを外し
てください。ユニット部が外れ
ます。

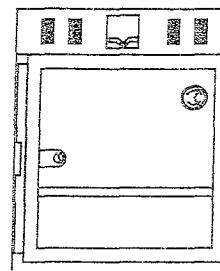


- ② 下図のようにユニットが外れたら
アダプターをとめているネジを
回して 除湿ユニットを取り外して
下さい。

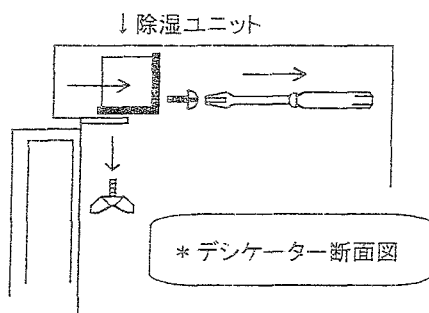


■ドライボーイタイプ

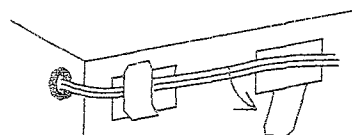
ND-1
ND-2
ND-3
ND-4



- ① 扉を開き、棚板を外して下さい。
除湿ユニットはL型の金具に取り付け
られています。(下図参照)
庫内を下から見上げると蝶ネジが二本
見えますので外して下さい。
庫内奥から+ネジ二本を外し、L金具
ごと除湿ユニットを取り出して下さい。



- ② 取り出す際に電源コードが邪魔に
なる場合があります。コード取り付け
金具を外して下さい。



- ③ L金具とユニットをとめているネジを
外すとユニット交換が可能です。

